

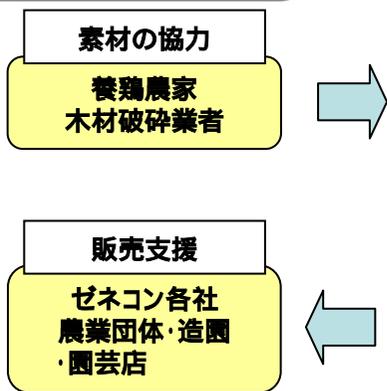
地域	香川県丸亀市	認定日	平成19年11月12日	7 - 19 - 017
事業分類	製造(食料・飲料・飼料)	テーマ分類	リサイクル	

**事業名: 循環型社会に貢献する廃棄物再利用による堆肥化請負事業及び良質堆肥の製造・販売**

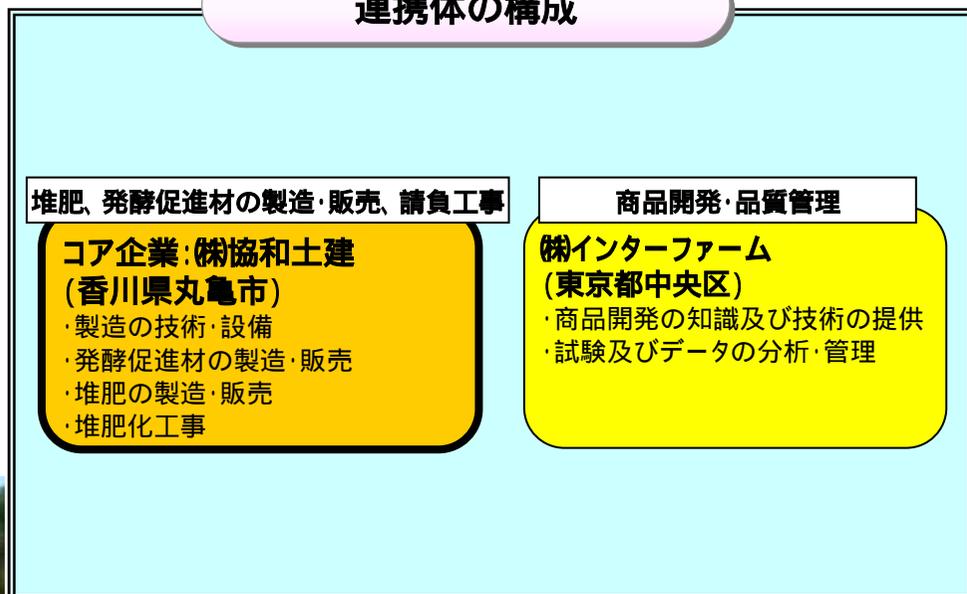
**事業概要(新規性、市場性等)**

- ・近年、環境問題が大きく取り上げられる中、循環できる仕組み作りが21世紀の循環型社会を目指す上で重要な課題となっている。
  - ・本事業では、発酵促進材 を用いることによって、 公共工事・一般工事により伐採された大量の草・木等を、現地で簡易に、高品質(完熟堆肥 )の堆肥にする堆肥化請負事業と、 規制が厳しくなった家畜排泄物、特に鶏糞を、より熟成度の高い堆肥にして、製造・販売する事業からなる。
  - ・市場ターゲットは、公共工事を中心とした土木工事関係各社・農業生産者及び園芸店各社。廃棄物の再利用で循環型社会にも貢献する。
- 発酵促進材: 発酵を促進し、短期に低コストで悪臭を発生させずに素材を発酵・分解する。  
完熟堆肥: 素材の有機物がバランス良く分解・発酵した堆肥のこと。

**事業推進体制**



**連携体の構成**



< 堆肥製造現場 >

< 堆肥の試作品 >

< 堆肥で栽培した鉢植えメロン >

## 連携のきっかけ、特徴

- ・(株)協和土建では、毎年、公共事業が減少する中、新たな事業展開を模索していた。
- ・そこで、従来から行っている河川維持工事により排出される大量の草木の有効利用と、平成11年に制定された「家畜排泄物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」により管理規制が厳しくなった家畜排泄物(今回は鶏糞)の有効利用について、簡易に、低コストで且つ高品質の堆肥を製品化し、循環型社会に貢献できないかと考えた。
- ・平成15年よりその実証試験として、弊社は、養鶏農家・伐採木の破砕業者の協力のもと、堆肥化の試験施工を繰り返すとともに、発酵に関する高度な知識を有し、海外に堆肥の販売網を持つ(株)インターファームと連携して、「平成17年・18年度新技術パイロット事業(国土交通省)」において、香川県の一級河川である「土器川下流維持修繕工事」で、刈草・伐採木の一部の堆肥化を試験的に行い、高品質の堆肥を、短期間で悪臭をほとんど発生させず、しかも簡易な施設で作ることに成功した。
- ・この経験を活かし、堆肥化請負事業、完熟度の高い堆肥の製造・販売、の2つの事業を柱に、事業化に向けて今回の事業推進体制を構築した。  
この法律により、家畜排泄物の野積み・素堀り等の不適切な管理は規制を受けることとなり、適切な管理施設が必要になった。

## コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社協和土建 代表取締役 松永 雪夫	
所在地	香川県丸亀市川西町北408番地-1	
創業	1948年10月	
資本金・従業員数	3,500万円	18名
業種	一般土木建築工事業	
T E L	0877-28-7023	
F A X	0877-28-0700	
ホームページ		
e - m a i l	kyouwa@mail.netwave.or.jp	

## PR等その他の情報

- ・現地で堆肥化する場合のメリットとして、現地工事内で利用できる(緑化材として)。他の工法に比べ、管理施設がほとんど不要。特殊肥料の為、登録の手続きが簡単でコストが安い。切り返し等の手間がほとんど必要ない。このため、当事業の発酵促進材キョーワを使えば、良質の堆肥を、手間なく、ロウコストで作ることができる。
- ・キョーワ有機1号は条件的嫌気性菌を利用した完熟発酵堆肥のため、発酵型土壌へと土壌改良する。
- ・自然発酵の堆肥であり、安心して、安全な堆肥である。